

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE



CAR No.34

2014/12/7

CAR No.35



スーパーFJ 日本一決定戦



小村方喜章

大久保一成

アルビモーターフリーク GIA 湯田上 ED

アルビ Beyond pleiades ED

CAR No.36

CAR No.37



早坂祐希

神村悠太

アルビ RT 玉三郎 ED GIA うちざわ接骨院

アルビメーカーウィナーK-Winds エムズ 10V

12月7日(日) 予選・決勝 ツインリンクもてぎ 1LAP=km 出走：30台

決勝結果：早坂選手 13位 神村選手 18位 小村方選手 21位 大久保選手リタイヤ

■12月7日(日)

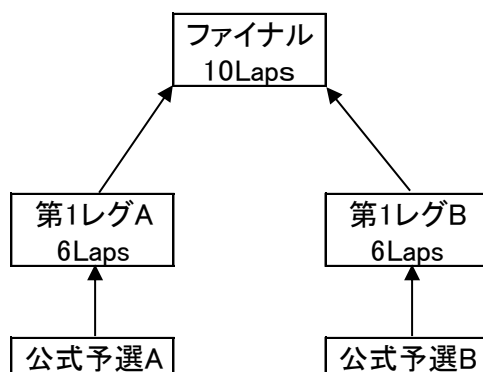
<Aグループ第1レグ>

11時10分スタート

出走：大久保選手、早坂選手
全15台

朝行われた予選で早坂選手が10位、大久保選手は13位となり、それぞれ10番グリッド、13番グリッドから第1レグスタート。両選手ともオープニングラップで1つポジションを上げ、早坂選手9位、大久保選手12位でフィニッシュとなった。

●2014スーパーFJ日本一決定戦の流れ



■12月7日(日) <Bグループ第1レグ> 11時55分スタート

出走：小村方選手、神村選手 全15台

朝、Aグループのすぐ後に行われた予選で神村選手は前車に0.05秒及ばず11位、小村

方選手は 14 位で第 1 レグを迎える。

オープニングラップで他車計 4 台のクラッシュが発生、神村選手は一気に 7 位に浮上する。2 周目に 8 位に順位を落とすが、ファイナルラップとなる 6 周目に再び 7 位の座を取り戻しそのままチェッカーを受けた。

小村方選手はコースインラップホームストレートに差し掛かったタイミングでドライブシャフトが破損。第 1 レグはスタートできず、ファイナルに備えマシンを修復することとなった。

■12 月 7 日（日） <ファイナル> 14 時 50 分スタート

天候：晴れ コース：ドライ 気温：8℃ 湿度：30% 路温：15℃

規定により神村選手 13 番グリッド、早坂選手 18 番グリッド、大久保選手 24 番グリッド、小村方選手 27 番グリッドから今年最後のレースを迎える。

早坂選手はオープニングラップで 2 つポジションアップを果たすと、4 周目には 13 位まで順位を上げる。一時は 15 位に後退するも、7 周目に再び 13 位のポジションを取り戻し、そのままチーム最高位となる 13 位でチェッカーを受けた。

神村選手は 2 周目以降じわじわと順位を落としていき、5 周目には前車をパスしようとした際にフロントウイングが接触してしまい破損、ポジションも 19 位まで後退してしまい、そのまま走り切るも 19 位でチェッカー。他車のペナルティにより正式結果は 18 位となった。

小村方選手は他車のペナルティやリタイヤ等もあり、スタートから 6 つポジションを上げた 21 位が正式結果となった。

大久保選手に関しては、2 周目の 90° コーナーで前車がスピン、大久保選手が避けようとした方向にスピンした車両も来てしまいクラッシュ。幸いケガはなかったものの、無念のリタイヤとなった。

○小村方選手コメント

初めての日本一決定戦で、それもこれだけの台数がある中でのレースということで気合を入れて挑みましたが、力の差を痛感したウィークになりました。チームの皆さん、そしてサポートして頂いた皆さんには改めて感謝したいと思います。今年 1 年ありがとうございました。

○大久保選手コメント

茂木は 2012 年にフル参戦したこともあり、富士最終戦で優勝した勢いもあって今回の

日本一決定戦をととても楽しみにしていましたが、リタイヤという結果になり非常に残念です。ただ、今シーズンは参戦した富士シリーズで全戦入賞、最後は優勝できてとても充実した1年になりました。チームの皆さんと、サポートして頂いた皆さん、1年間ありがとうございました。

○早坂選手コメント

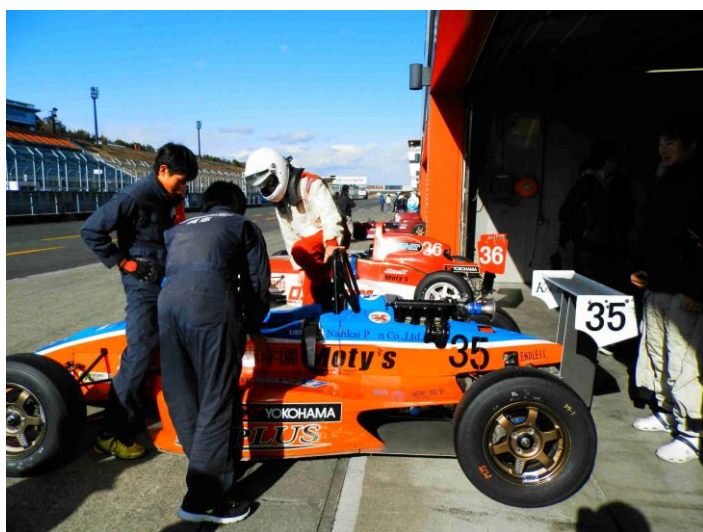
日本一決定戦は去年、一昨年とリタイヤだったので、完走できたのはよかったのですが、もっと上を狙っていたのでこの結果は悔しいです。今年は昨年以上にいろいろな経験を積むことができました。チームの皆さん、サポートして頂いた皆さん、本当にありがとうございました。

○神村選手コメント

去年の日本一はまったく歯が立たなかったので、今年こそはと思い臨みました。今年はシリーズ戦含め結果には満足していませんが、シリーズ第3戦で優勝したように、充実した1年になりました。チームの皆さん、サポートして頂いた皆さんに感謝します、ありがとうございました。

○中村監督コメント

2014年度総括する上でのスーパーFJ日本一決定戦が行われました。今年度は各シリーズ苦戦をしました。早坂選手、神村選手、小村方選手、大久保選手それぞれ速さを発揮してくれましたが、トップと戦えるところまではいきませんでした。チーム結成以来、初めて5位以内を確保することができませんでした。応援して頂いた方々には大変申し訳ございません。すでに来年度に向けて動いておりますので今後とも応援宜しくお願い致します。







P PLUS  Nankai Plus.Co.,LTD.

鈴木会計
埼玉・川口
<http://www.tkenf.com/sds>



Moty's
AUTO LOGICANT TECHNOLOGY

新潟日報

たわら屋

AUTO NIIGATA SYSTEM

SPN
SPEED PARK NIIGATA

- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース ・ みがき屋エンマ
- ・ Power Station ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ ・ 関根車体